

モザンビーク共和国

主要データ

国名〔英名〕	モザンビーク共和国 [Republic of Mozambique]
面積 (km ²)	799,380
海岸線延長 (km)	2,470
人口 (百万人)	24.1
人口密度 (人/km ²)	30.1
GDP (百万 US\$)	14,600
一人当り GDP (US\$)	650
主要鉱産物：鉱石	チタン鉱石、ボーキサイト、タンタル、ジルコン
主要鉱産物：地金	アルミニウム
鉱業管轄官庁	鉱物資源エネルギー省 (Ministry of Mineral Resources and Energy)
鉱業関連政府機関	-
鉱業法	鉱業法 (Mining Law 2002)
ロイヤルティ	貴金属 5%、宝石 6%、ダイヤモンド 10%、その他 3% (毎月の採掘鉱量の総価値に賦課)
外資法	Investment law 1993
環境規制法 (環境影響調査制度、環境・排出基準の有無等)	-
鉱業公社	MNEC (Mozambique Mining Exploration Company)
鉱業活動中の民間企業	Baobab Resources plc.、Vale 等
近年の鉱業関連問題 (資源ナショナリズム、労働争議、環境問題等)	政府は Moatize 石炭プロジェクトの権益 5% を取得し、資源開発プロジェクトへの関与を強める公算
2012 年のトピックス	IFC (国際金融公社) が参画する Tete 州での鉄鉱石・チタンプロジェクトが進行中

1. 鉱業一般概況

モザンビークの主な鉱業生産物は、アルミニウム、イルメナイト、タンタル、ジルコンであり、2011年の世界の生産量に占める割合は、タンタル 15%、イルメナイト 9%、ジルコンが 3%、アルミニウムが 1% となっており、金属資源の重要な生産国となっている。2009年の GDP のうち、鉱業(採石業)の占める割合は 1.4% となっている。2011年の輸出収入のうち、アルミニウムの輸出が 49% を占め、天然ガスが 6%、イルメナイト、ルチル及びジルコンが 6%、石炭が 0.8% となっている。

また、モザンビークは南アフリカに次いでアフリカ第 2 位のアルミニウム生産国であり、豪州からのアルミナを原料とし、BHP Billiton が 47%、三菱商事が 25% の権益を所有する Mozal アルミニウム製錬所において生産を行っている。2011年のアルミニウム生産量は、前年 55.7 万 t から 56.2 万 t へと若干減少した。2011年のアルミニウム輸出額は国際的なアルミニウム価格の上昇を受け 13.6 億 US\$ となり、2010年の 11.6 億\$ と比べ 17% 増加した。

北西部の Tete 州にはアフリカ最大とも言われる石炭資源が賦存しており、Moatize プロジェクト (Vale) や、Benga プロジェクト (豪 Riversdale (Rio Tinto の 100% 子会社) : 65%、印 Tata : 35%) が操業中である。Moatize プロジェクトの 2012 年時点の生産量は原料炭が 2,501 千 t、燃料炭が 1,267

千 t であるが、今後生産を拡大させるため、鉄道や港湾等の運輸インフラや電カインフラの整備が進められている。また、日鐵商事が 33.3%の権益を有する Revuboe 石炭開発プロジェクトも現在開発に向けた準備が進められており、2013 年 4 月、採掘権が発行された。

Vale は Nampula 州において、Evate リン鉱石プロジェクトの F/S を行っており、F/S 結果の提出は 2012 年末と見込まれている。本プロジェクトは、肥料用に年産 200 万 t のリン鉱石の開発を目指すものであり、30 億 US\$の投資を予定している。

鉄鉱石やバナジウムをターゲットとしたプロジェクトでは、Baobab Resources 社(本社：豪 Fremantle)が Tete 州にて現在採掘を行っている。2013 年 3 月に終了したプレ F/S に結果によれば、年産 100 万 t の銑鉄生産と、年産 3,000t のフェロバナジウム生産を計画している。

2. 鉱業政策の主な動き

鉱業法の改正法案が 2012 年 8 月に上程される見込みであったが、その後動きはない。改正の内容としては、採掘開始までの期間を現行の 10 年から 7 年に縮減することや採掘ライセンスの譲渡に係る税制の整備などが挙げられるが、総じて投資家にとって投資判断に関わる大きな変更はなされない見込みである。なお、国営鉱山会社としては 2009 年に MNEC (Mozambique Mining Exploration Company) が設立され、今後、政府が鉱山権益を保有する際の中心的機関となると見込まれている。

3. 主要鉱産物の生産・輸入・消費・輸出動向

(1) 主要金属鉱石生産量

表 3-1. 金属鉱石生産量

鉱種	2010 年	2011 年	2012 年	対前年増減比 (%)
チタン(千 t)	387.0	363.1	327.8	-9.7
ジルコニウム(千 t)	37.0	44.0	47.0	6.8
ボーキサイト(千 t)	8.6	10.4	8.6	-16.6
タンタル(t、推計)	120.0	260.0	260.0	0.0

(出典：World Metal Statistics Yearbook 2013, USGS)

(2) 主要金属地金生産量

表 3-2. 金属地金生産量

鉱種	2009 年	2010 年	2011 年	対前年増減比 (%)
アルミ地金(千 t)	557.4	561.7	563.8	0.4

(出典：World Metal Statistics Yearbook 2013)

(3) 主要金属消費量

データなし

(4) 主要金属輸出量

データなし

(5) 主要金属輸入量

データなし

4. 鉱山・製錬所状況

表 4-1. 鉱山一覧

鉱山名	権益所有企業(%)	鉱種	生産量	備考
Moma 鉱山	Kenmare Resources (100.0)	チタン(イルメナイト) (千t)	574.5	生産量：2012年 2012年6月、生産倍増に向けたF/S 実施を発表。電力手当が当面の課 題。
Muiane 鉱山	Pacific Wildcat Resources (100.0)	タンタル(t)	-	生産能力は25t。 2012年9月、Muscadine社との間 で3百万US\$で売却の交渉を進める も、不調に終わる。
Marropino 鉱山	Noventa Ltd. (100.0)	タンタル(t)	24	Ta ₂ O ₅ 生産量：2012年 Phase2として生産能力を90tへ拡 大予定であるが、天候不順等によ り遅延。

(出典：Kenmare Resources Annual Report 2012 ほか)

表 4-2. 製錬・精錬所生産状況

製錬所名	権益所有企業(%)	鉱種・形態	生産量	備考
Mozal アルミ 製錬所	BHP Billiton plc (47.1), 三菱商事 (25) Industrial Development Corp of SA (24) モザンビーク政府 (3.9)	アルミニウム (千t)	561.0	生産量：2012年

(出典：BHP Billiton HP)

5. 探鉱状況

表 5-1. 主要探鉱プロジェクト一覧

プロジェクト名	鉱種	所有企業(権益：%)
Manica	金	Pan African Resources plc. (100)
Mundonguara	銅, 金, 銀	Baobab Resources plc. (100)
Niassa	金, チタン	-
Tete	鉄鉱石, チタン, バナジウム, マンガン	Baobab Resources plc. (85), International Finance Corp. (15)
Chadzuca	金	Noise Media Inc. (50), Head4 Solutions Inc. (50), Viceroy Exploration Ltd. (1.50)
Evate	リン鉱	Vale SA (100)
Mavita	ニッケル	AXMIN Inc. (100)
Mavuzi	ウラン	Jacana Resources Ltd. (80), North River Resources plc. (20)
Mount Muambe	ランタン	Globe Metals and Mining Ltd.
King Solomon	銅, 金, 銀	African Queen Mines Ltd. (100)
Mimosa	金	ABM Resources NL (76.33), Local Interest (23.67)
Tulo	金	Gold One International Ltd. (100)
Zambezi Valley	ウラン, 銅, 金	ARMZ Uranium Holding Co. (100)



図 1. 主要鉱山、製錬所位置図

6. 我が国との関係

(1) 日本への輸出

日本への精鉱及び地金の輸出はなし。

(2) 日本企業による投資状況等

新日鐵住金と日鉄商事は、Tete 州での Revuboe 炭鉱開発プロジェクトにそれぞれ 23.3%、10%の権益を保有。2012 年 2 月、アリ首相が日本を公式訪問した際、新日鐵の宗岡社長と会談し、レブボープロジェクトの早期実現に向けての意見交換がなされた。2013 年 4 月、モザンビーク政府より採掘権を取得。2016 年出炭開始予定。

7. その他トピックス

2012 年 3 月、Riversdale Mining 社（Rio Tinto の 100%子会社）が開発中の Benga 石炭プロジェクトに関し、ザンベジ川による鉱石運搬を計画していたが、環境大臣はこの計画を認めないと発表。

(2013. 7. 4 ロンドン事務所 小嶋吉広)